

令和 5 年度富谷市立成田中学校 学校関係者評価書

令和 6 年 2 月 1 5 日
学校関係者評価委員会

氏 名

氏 名

氏 名

氏 名

氏 名

1 総評

(1) 本校の今年度の重点目標とその取組状況について

◎ 今年度の学校経営8つの重点

<p style="text-align: center;">学力向上</p> <p>①基礎・基本の定着を図るための学習指導の工夫。 ②主体的・対話的で、深い学びのための指導の工夫。 ③「学び合い」の推進。 ④時代に求められる力である「協同する力」と他者に「表現する力」の育成。</p>	<p style="text-align: center;">豊かな心とたくましい体</p> <p>①「考える道徳」「議論する道徳」の指導の充実。 ②思いやりの心とコミュニケーション能力の育成。 ③心と体を育てる「人づくり」としての部活動の推進。 ④生徒の自治的活動を支援する特別活動の推進。</p>	<p style="text-align: center;">志教育の推進</p> <p>①夢や目標を意識し、その達成に向かって主体的に活動する場の設定。 ②勤労観や社会性を養う体験活動の充実。 ③理想の生き方を求める啓発的な学習の場の設定。 ④自己の役割を果たす活動。</p>	<p style="text-align: center;">安心・安全な環境</p> <p>①生徒が安心して学習・生活できる学級づくりの充実。 ②生徒が生涯にわたって自己の命を守るために必要なスキルや知識を習得する防災教育の充実。 ③施設・設備等の安全管理。 ④教職員の危機管理意識の強化。</p>
<p style="text-align: center;">生徒指導の充実</p> <p>①生徒指導の三機能を意識した積極的な生徒指導。 ②引きこもりゼロを目指した不適応生徒の未然防止。 ③いじめ根絶を目指した取組の強化。 ④生徒理解の充実。</p>	<p style="text-align: center;">特別支援教育の充実</p> <p>①支援が必要な生徒の実態把握と実態に応じた教育課程の編成。 ②発達障害の理解と適切な支援の充実。 ③将来の自立に向けた支援。 ④特支学級の生徒が輝く活動。</p>	<p style="text-align: center;">信頼される開かれた学校</p> <p>①積極的・定期的な情報発信。 ②学校評価の実施と公開。 ③地域との連携強化と地域貢献活動の推進。 ④行事や授業の積極的な公開。 ⑤丁寧な進路指導の充実。 ⑥小中連携の強化。</p>	<p style="text-align: center;">教職員の資質・能力の向上</p> <p>①校内研究の推進。 ②分掌・教職年数・個々の課題に応じた研修への参加。 ③学校課題解決を目指した校内パワーアップ研修会の充実。 ④教職員の組織力の向上。 ⑤教職員評価の活用。</p>

◎ 取 組 状 況

・令和5年度学校評価における職員、保護者アンケートの集計結果に基づいて、重点事項に関する報告を受けた。また、質疑応答において補足説明を受け、重点事項に関しては概ね良好に取り組んでいるものと認められた。

(2) 成果について

- ◎学校便り等の情報発信がよくなされている。ホームページにも定期的に掲載されていて良い。
- ◎「開かれた学校づくり」は、成田中学校の素晴らしいことの1つだと感じる。
- ◎生徒たちの行動はまじめで勤勉。学校の日常の指導も素晴らしい。スポーツ、特にハンドボール部の全国3位の成績は、学校の魅力につながるものと思う。
- ◎毎月の職員会議で研修を行うなど、校内研修の充実が図られている。
- ◎安全教育、特に防災活動には力を入れて取り組んできたと思う。年々生徒たちの防災知識は向上してきている。
- ◎各種のマニュアルの整備と更新が適切に行われている。
- ◎学習でつまずく生徒を何とかしてあげたいという先生方の熱意が伝わってくる。
- ◎授業ではタブレットの便利な点と、手を動かし紙に書き込む良さを取り入れていて、素晴らしい。
- ◎道徳の指導において、教職員が協力して行う体制ができていて良い。
- ◎道端で生徒の方から挨拶をしてくれるなど、学校の指導で心豊かな若人が育ってきている。
- ◎避難訓練の質は昔から高い。先生方の本気度が伝わってくる。
- ◎図書館の充実には感心している。
- ◎地域との防災活動が今も続いていることは感慨深い。
- ◎定期的なアンケート調査が行われており、いじめの早期発見、早期対応がなされている。
- ◎市内の他の中学校は学業、生活の面で成田中学校を目指しているように感じます。いつまでも目標にされる学校であってほしいです。
- ◎どの学年・クラスも授業中は落ち着いた様子で素晴らしいと思う。行事も盛大に開催され、思い出が増えたことは喜ばしい。
- ◎地域住民は中学校の応援団の一員です。これからもずっと応援しています。

(3) 課題や改善を要する事項について

- 学校便りについてはパソコンを使わない高齢者の方も多いので、ホームページ上での掲載だけでなく、コロナ禍前のように町内回覧でも回してほしい。
- コロナが5類に移行し、閉じるときよりも開けるときのほうが大変なことが多いかもしれないが、さらなる開放を応援している。
- 会議の整理や時間短縮の工夫が進められると良い。
- 敷地内のアスファルト等の損傷など、数年そのままの状況となっている。
- 災害は想定外のこととも起きるため、地域の一員として一緒に連携していくことも重要。
- 個人情報漏洩した事案があった。教職員間でも情報管理の徹底については定期的にルールを確認することが重要。
- 基礎基本の定着「分かる授業」については保護者の評価が他の項目に比べると低い。個々の実態把握や個に応じた指導、指導法の改善と共に、その取組についての情報発信も必要。
- 「学び合い」の授業を改めて見直し、発展させ、生徒主体でアウトプットできる体制が必要。そうすることで認め合える集団となり、いじめや不登校の対策にもつながる。
- まだまだ生徒が授業で「受け身」となっている感がある。
- 経済中心、自己中心の世の中で、人を敬う気持ちが薄れてきているので、心を育てる教育をお願いしたい。
- コロナを境にして、子どもも保護者も長時間ネットを利用している。ルールについては契約している家庭で話し合う必要がある。そのためには親も勉強が必要。
- 情報通信のマナーについては、我が子に教えるのが基本。ただ、保護者のネット知識には差があるため、学校側からも情報提供や呼びかけが必要。
- 子どもが巻き込まれるSNS上のトラブルを悪い事例として紹介してはどうか。
- スマホが普及しても紙での読書習慣はとて大切。
- 発達障害は発見が遅れると大人になって支障をきたす例が多い。早く見つけて支援することが大切。
- コロナは5類に移行したが、合唱コンクールが延期となった。しっかりと感染対策をしていただきたい。
- 残食を減らすためにも継続的なSDGsの取組は大切。
- 「早寝・早起き・朝ご飯」は当たり前だが、これが出来れば他の問題はかなり減る。PTA活動においても積極的な啓発活動を求めたい。
- 小中相互の授業参観が行えると良い。今の時代、細かな部分でも把握する必要がある。
- 今年初めて小中3校合同の民生委員との情報交換会が開催される。有意義な会になることを期待している。
- コロナで中止となっていた地域との防災活動を復活すべき。あらゆる事を想定して事前準備が必要。
- 不登校が大きな問題となっている。不登校をなくすための取組を充実すべき。
- 1年生が少し元気な様子であるが、担任が大きな負担とならないように、学校全体で対応できるようにしていただきたい。また、保護者に対しても(個人情報はあるが)何かしらの情報、もしくは家庭での子どもとの接し方等の情報を話すことで、落ち着いていくのではと考える。「うわさ」が曲がった変な状況になっていたりするので。
- 保護者アンケートはどの項目も「あまりできていない」「できていない」が少なくても良いが、「分からない」が多い項目があるので、その内容に関する情報発信が必要かと思う。

2 各領域等の評価

領域	評価の観点	評価	意見・改善案等
学校運営	1 開かれた学校づくり A8 B6 C1 D0	A	○学校だより等の情報発信がよくなされている。 ○ホームページでも学校だよりが定期的に掲載されている。 ○成田若人を読むと、中学校の様子がとてもよくわかりました。町内にはパソコンを使わない高齢者も多いので、是非コロナ前のように町内回覧でもまわしてほしいです。毎月まわってくる成田若人の月予定を見て「もうすぐテストだから頑張ろう」「中総体が近いな」等とより中学生を身近に感じて応援したくなるという声もよく聞きます。
	2 魅力ある学校 A1, B4, C0, D0	B	○「開かれた学校づくり」は成田中学校の素晴らしいことの1つだと地域で暮らして感じています。 ○コロナが5類に移行し、閉じる時よりも開ける時の方が大変な事が多いかもしれませんが、住民としてさらなる開放を応援しています。
	3 組織・運営 A2, B8, C0, D0	B	○市の重要政策会議に中学生がオブザーバーで参加し、まちづくりに自分たちの考えを述べている。ここ数年で工業団地、産業の進出で大きく変わることが予想されるだけに、地域の将来に関心を持ち、地域との交流を積極的に行ってほしい。
	4 施設・設備 A10, B4, C1, D0	A	○生徒さん達の行動はまじめで、勤勉だと思っています。学校の日常の指導もすばらしいと思います。学業以外でも活躍している。スポーツ、特にハンドボール部の全国3位の成績は学校の魅力につながるものだと思います。 ○会議の整理や時間短縮の工夫が進められると良い。
	5 安全管理 A13, B2, C0, D0	A	○毎月の職員会議で研修を行うなど、校内研修の充実が図られている。 質問：生徒が行っているボランティア活動を詳しく教えてほしいです。
	6 情報管理 A2, B3, C0, D0	B	○敷地内のアスファルト等の損傷など、数年そのままの状況となっている。 ○安全教育、防災活動には特に力を入れて取り組んできたと思います。年々生徒たちの防災知識は向上してきていると思いますが、災害は想定以外のことも起きていますので、地域の一員として一緒に連携していくことも重要です。
	7 教職員の資質の向上 A6, B4, C0, D0	A	○各種マニュアルの整備と更新が適切に行われている。 ○東日本大震災の時は、高校受験は結果待ちの時期であったが、今回の能登地震のように1月であったらどんな点が大変だろうか。中学生には何が出来るだろうか。
	8 特色ある教育活動等 (教育相談・生徒指導) A3, B2, C0, D0	A	○中学校に限らず、個人情報の管理については、社会全体でも厳しくなっていると思います。教職員間でも情報管理の徹底については定期的にルールを確認することは重要であると考えます。 質問：情報の持ち帰りに関する規定はどのようになっているでしょうか。 ○個人情報漏洩した事案があった。改めてしっかりと保護していただきたい。
教育課程	1 確かな学力 A6, B13, C1, D0	B	○学習でつまづく生徒を何とかしてあげたいという先生方の熱意が伝わります。 ○基礎基本の定着「分かる授業」については、保護者の評価が他の項目に比べると低く、「分からない」も多い。一人一人の実態把握や個に応じた指導、指導法の改善とともに、取組についての情報発信も必要だと思う。
	2 豊かな心身 A9, B16, C0, D0	B	○成田中学校の授業を見せて頂いた時に、タブレットの便利な所と手を動かし紙に書き込む対面の良さを取り入れていて、素晴らしいと思いました。 ○「学び合い」の授業を改めて見直し、発展させ、生徒主体でアウトプットできる体制が必要である。そうすることで、認め合うこととなり、いじめや不登校の対策にもつながるのではと思う。
	3 特別活動 A8, B6, C1, D0	A	○まだまだ生徒が「受け身」となっている感がある。 ○道徳科の指導において、教職員が協力して行う体制ができていて良い。 ○道端で生徒の方から挨拶をしてくれるなど、学校の指導

	4 総合的な学習の時間 A1, B4, C0, D0	B	<p>で心豊かな若人が育ってきていると安心いたします。とかく経済中心、自己中心の世の中、人を敬う気持ちも薄れてきてますので、心を育てる教育をお願いします。</p> <p>○コロナを境にして小中学生も私達保護者も、ネットの長時間利用に抵抗がなくなってきたということを感じます。今の中学生にとってインターネットは必要であるけれども、スマホを含め我が子に使わせるネット環境を契約しているのは親であるということ。ネットの使い方のルールについては家庭でしっかり話し合う必要があると思っています。自宅ではスマホ、タブレットは夜中に使えないようにする。フィルタリングをしっかりとかける他、親も勉強が必要です。学校に責任を押しつけては行けないと思います。</p> <p>○成田若人の生徒会活動の記事を読みました。「他に助けを乞いながらも自立し、繋がりを深めて何事にもシャイにならずに生活する」という願いを応援しています。とても素晴らしいです。</p> <p>○合唱コンクールが延期となり、学校としても対応に追われた事と思います。コロナは5類に移行しましたが、しっかりと感染症対策をして頂きたいです。</p>
	5 生徒指導・教育相談 A3, B2, C0, D0	A	
	6 特色ある教育活動等 (校内研究体制の充実) A3, B2, C0, D0	A	
課題教育	1 環境教育 A2, B3, C0, D0	B	<p>○子供の発達障害が増えていて、発見が遅れると大人になって支障をきたす例が多く、早く見つけて支援することが大切です。これは病気であることを理解して家庭や地域に啓発することが重要だと思う。</p> <p>○成田中の避難訓練の質は昔から高いと思う。先生方の本気度が伝わる。</p> <p>○スマホが普及しても、紙での読書習慣はとても大切だと思います。</p> <p>○中学校の図書館の充実にはいつも感心している。スマホ中心の生活で本を読まない生徒が多くなっていると聞か、秋田県では習慣として朝読を続けていることで、学力向上に繋がっているようです。</p> <p>○残食を減らすためにも継続的なSDGsの取組は必要と考えます。</p> <p>○近年、成田中の残食率は低い傾向にはあるが、残食が多い学校は少なからず問題がある事が多く、体作りやSDGs等の観点以外からの目線も必要であると思われる。</p> <p>○「早寝・早起き・朝ご飯」は当たり前ではあるけれども、これが出来たら、他の問題はかなり減るのではないかと。今、自分の子どもが成長してしみじみと思う。PTA活動において積極的な啓発活動を求めたい。</p> <p>○以前計画されていた、成田中学校区の小中相互の授業参観が行えと良い。</p> <p>○幼保小中の連携に関し、関わる教員まで情報が届いていなかったりと、共有の幅がせまいような気がする。今の時代、細かな部分でも把握する必要がある。</p> <p>○令和6年2月に初めて小中3校合同の民生委員との情報交換会が開催されることになり、有意義な会になると期待している。</p> <p>○地域との防災活動が今も続いていることは感慨深い。</p> <p>○コロナで中止になっていた地域との防災活動について、復活しても良いのではないと思う。今度の能登での地震災害を考えると、避難所となる中学校での受け入れ、滞在者への対応、仕切りの設置や配置など、あらゆる事を想定しなければならない。地域や関係機関との協力のできる事ではあるが、事前にその準備は必要だ。</p>
	2 情報教育 A1, B9, C0, D0	B	
	3 特別支援教育 A5, B5, C0, D0	A	
	4 防犯防災教育 A5, B0, C0, D0	A	
	5 図書館教育 A6, B4, C0, D0	A	
	6 健康教育 A1, B9, C0, D0	B	
	7 幼保小中の連携 A1, B3, C1, D0	B	
	8 特色ある教育活動等 (地域との防災教育の推進) A5, B0, C0, D0	A	
	いじめ問題への取組 A10, B5, C0, D0	A	<p>○いじめの問題についての特効薬はないのかもしれませんが、私は成田中学校の生徒たちが素晴らしい事、成田中学校の先生方が熱意あることを知っています。地域からいつも見守っています。「ひとりじゃない」ということを覚えていてください。</p> <p>○定期的なアンケート調査が行われ、いじめの早期発見、早期対応がなされている。</p> <p>○いじめについてはしっかりとした取組を行っているが、今はそれ以上に不登校が大きな問題となっている。不登校をなくすための取組(教員の教育、保護者からの情報収集、意見交換など)を充実すべきだと思う。</p>